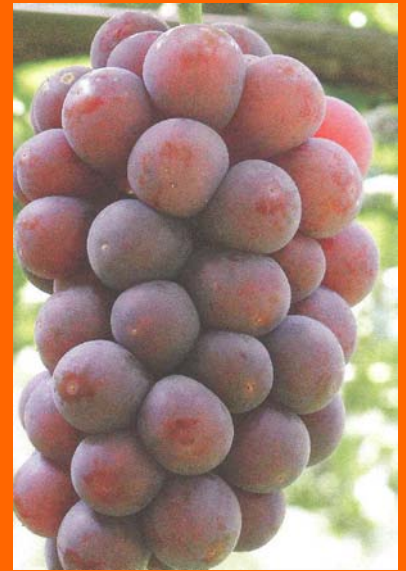




カミキリムシ類・コスカシバ等の防除に！



ネウタリンに拡大！

トラサイドA 乳剤



トラサイドA 乳剤

農林水産省登録 第14166号
 有効成分: マラソン 10.0%
 MEP 40.0%
 毒性: 普通物

【適用病害虫名及び使用方法】


平成20年6月25日現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	マラソンを含む農薬の総使用回数	MEPを含む農薬の総使用回数
ぶどう	ブドウトラカミキリ	200～300倍	発芽前(休眠期)	2回以内	散布	6回以内	4回以内(収穫終了後から萌芽までは2回以内、萌芽後は2回以内)
みかん	カミキリムシ類	100～200倍	産卵最盛期～幼虫食入初期 但し収穫14日前まで	5回以内	樹幹部に十分散布	5回以内	5回以内
もも	コスカシバ	200～300倍	収穫後～発芽前(幼虫食入期)	3回以内	樹幹及び主枝に十分散布する		6回以内
ネクタリン							3回以内
桑	カミキリムシ類	100～200倍	発芽前(3～4月)及び夏切直後	-	散布	-	-
		100倍	晩秋期				
りんご	カミキリムシ類	200倍	産卵初期～産卵最盛期直前 但し収穫30日前まで	3回以内	樹幹部に十分散布	5回以内(休眠期から芽出直後までは1回以内)	3回以内
	リンゴアナアキゾウムシ		7～8月(幼虫食入期) 但し収穫30日前まで		樹幹部に十分散布又は1樹当たり3L地際部灌注		
なし	カミキリムシ類	200倍	6～7月(産卵初期～産卵最盛期直前) 但し収穫21日前まで	5回以内	樹幹部に十分散布	5回以内(休眠期は1回以内)	6回以内
	キクイムシ類		4～7月 但し収穫21日前まで				
おうとう	リンゴアナアキゾウムシ	100～200倍	7～8月(幼虫食入期)	2回以内	樹幹部に十分散布又は1樹当たり3L地際部灌注	5回以内(休眠期の50倍希釈散布は1回以内)	2回以内
	コスカシバ	200倍	収穫後～萌芽前(幼虫食入期)		樹幹及び主枝に十分散布する		
くり	カミキリムシ類	100～200倍	裂果前(但し収穫14日前まで)	4回以内	樹幹部に十分散布	4回以内	4回以内
	クリタマバチ		発芽直前		散布		
かき	ヒメコスカシバ	200倍	産卵期～幼虫食入初期まで 但し収穫30日前まで	3回以内	樹幹部に十分散布		3回以内

【使用上の注意事項】

使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
 本剤が他の農作物の葉にかかることと薬害を生ずるおそれがあるので、付近にある場合にはかからないように注意して散布してください。
 ぶどうの休眠期、くりの発芽直前に使用する場合、使用時期が遅れると新芽・新葉に薬害を生ずるおそれがあるので、時期を失しないよう注意してください。
 ぶどうに使用する場合、本剤は開花の日以前の使用であるので安全使用基準に該当しないが、MEPを含む農薬の使用回数は2回以内と決められているので留意してください。
 カミキリムシ防除に使用する場合に残効性が短く、使用時期を失すと効果が劣るので適期に散布するように注意してください。産卵最盛期～幼虫食入期が本剤散布の適期です。なお、カミキリムシ類成虫の発生が長引く場合は、産卵最盛期直前と幼虫食入期の2回散布が効果的です。
 散布液が葉にかかると薬害を生ずるおそれがあるので、樹幹部のみに散布してください。特に新葉時期の散布は薬害を生じやすいので注意してください。
 調整した散布液はその日のうちに使用してください。
 雨天や降雨直後の散布は殺虫効果が劣るのでさけてください。
 石灰硫黄合剤、ボルドー液等アルカリ性薬剤との混用はさけてください。
 本剤をみかんに使用する場合は、コート薬剤と混合して散布しても構いません。
 桑に使用する場合は、発芽前(3～4月)及び夏切り直後に薬液がしたたり落ちる程度に十分散布してください。発芽後の散布は薬害を生ずるので使用しないでください。
 本剤は自動車・壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。
 誤飲などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
 散布液調整時及び散布の際は保護眼鏡・防護マスク・不浸透性手袋・不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足・顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
 かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
 水産動植物(魚類、甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川・養殖池等に飛散・流入しないよう注意して使用してください。
 使用残りの薬液が生じないように調整を行い、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

取扱い



サンケイ化学株式会社

東京本社 〒110-0005 東京都台東区上野7-6-11 TEL(03)3845-7951
 深谷分室 〒366-0032 埼玉県深谷市幡羅町1丁目13-1 TEL(048)551-2122
 大阪営業所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島4丁目5-1 TEL(06)6305-5871